

福島県立美術館
Fukushima Prefectural Museum of Art

Grand van Gogh Exhibition

オランダに生まれたフィンセント・ファン・ゴッホは、大胆な色彩と力強い筆遣いによって、近代絵画史に忘れ得ぬ足跡を残したポスト印象派の画家です。

本展では、世界屈指のファン・ゴッホのコレクションを誇るクレラー＝ミュラー美術館の名作を2期に分けて紹介します。モネやルノワールなど、同時代の画家たちの作品も併せて展示し、ファン・ゴッホの人生と画業をたどります。

福島県政150周年、東日本大震災及び原発事故から15年の節目となる2026年の展示会では、初期のオランダ時代から、パリを経て、南仏アルルに至る前半生に焦点を当てます。

2027年展示会では、アルルからサン＝レミ、そしてオーヴェル＝シュル＝オワーズに至る約2年あまりの晩年期の創作に迫ります。

困難な人生を歩みながらも、決して創作をあきらめなかったファン・ゴッホの作品を通して、次世代を担う子どもたちの豊かな心を育むとともに、多くの皆様に感動や元気を届け、未来に向かって進む原動力につなげます。



1

《夜のカフェテラス》21年ぶり、《アルルの跳ね橋》69年ぶりの来日

第1期

福島県政150周年・東日本大震災15年

大ゴッホ展

Grand van Gogh Exhibition

夜のカフェテラス

2026 2.21 Sat - 5.10 Sun

観覧料

一般・大学生			福島県内 高校生 以下 無料
早割券 (2・3月平日限定) ※9・10月先行販売	平日	2,200円	
	土・日・祝日		
前売券 ※11月販売予定	平日	2,500円	
	土・日・祝日	2,800円	
観覧券	平日	2,800円	
	土・日・祝日	3,000円	

※大ゴッホ展の観覧券で、常設展も併せて観覧することができます。
※大ゴッホ展では、県立美術館の年間観覧券は使用できません。

—— 第2期 2027年大ゴッホ展 アルルの跳ね橋 ——

2027 6.19 Sat - 9.26 Sun



2



1 《自画像 Self-Portrait》1887年、油彩、厚紙 32.4×24cm
2 《アルルの跳ね橋(ラングロワ橋)》1888年3月、油彩・カンヴァス、54×64 cm
すべてフィンセント・ファン・ゴッホ、クレラー＝ミュラー美術館蔵
© Collection Kröller-Müller Museum, Otterlo, the Netherlands.
Photography by Rik Klein Gotink

Access

- JR福島駅東口より福島交通飯坂線→「美術館図書館前駅」下車、徒歩2分
- JR福島駅東口より福島交通バス9番のりばから市内循環もりん2コース→「県立美術館入口」下車、徒歩3分
- JR福島駅東口、西口よりタクシーで約5分



福島県立美術館
Fukushima Prefectural Museum of Art

〒960-8003 福島県福島市森合字西養山1番地 TEL024-531-5511
<https://art-museum.fcs.ed.jp>

お問い合わせ

福島民報社事業局事業部
TEL 024-531-4171

福島県文化スポーツ局文化振興課
TEL 024-521-7179

最新の情報は公式サイトよりご確認ください。

<https://www.minpo.jp/vangogh>
大ゴッホ展 福島展公式 X/instagram gogh_fukushima

